

平成 26 年 9 月

適正使用のために重要な情報です。ぜひお読み下さい。

先生

全 星 薬 品 株 式 会 社
全 星 薬 品 工 業 株 式 会 社

グリメピリド錠 0.5mg「ZE」
グリメピリド錠 1mg「ZE」
グリメピリド錠 3mg「ZE」
「使用上の注意」改訂のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社製品に格別のお引き立てを賜り有難うございます。厚く御礼申し上げます。

さて、この度グリメピリド製剤『グリメピリド錠 0.5mg「ZE」・グリメピリド錠 1mg「ZE」・グリメピリド錠 3mg「ZE」』につきまして先発会社の自主改訂に基づき添付文書「使用上の注意」を改訂することになりましたのでお知らせ致します。

ご使用に際しましては裏面記載の追加改訂箇所等にご留意頂くようお願い致します。

まずはお知らせ、お願いと共に今後とも倍旧のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

ここでお知らせした内容は弊社ホームページ(<http://www.zenseiyakuhin.co.jp>)でもご覧いただけます。

また、「医薬品安全対策情報(Drug Safety Update)」No. 233号(10月上旬発送予定)に掲載されます。

謹白

改訂後	改訂前																																
<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用 変更なし 併用注意(併用に注意すること)</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) 臨床症状 血糖降下作用の増強による低血糖症状(脱力感、高度の空腹感、発汗、動悸、振戦、頭痛、知覚異常、不安、興奮、神経過敏、集中力低下、精神障害、意識障害、痙攣等)がおこることがある。</p> <p>2) 措置方法 併用する場合には、血糖値その他患者の状態を十分観察し、必要に応じて本剤又は併用薬剤の投与量を調節するなど慎重に投与すること。特にβ-遮断剤と併用する場合にはプロプラノロール等の非選択性薬剤は避けることが望ましい。低血糖症状が認められた場合には通常はショ糖を投与し、α-グルコシダーゼ阻害剤(アカルボース、ボグリボース等)との併用により低血糖症状が認められた場合にはブドウ糖を投与すること。</p> <p>3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1" data-bbox="92 1008 778 1818"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インスリン製剤 ヒトインスリン 等</td> <td>血中インスリン増大</td> </tr> <tr> <td>ビグアナイド系薬剤 メトホルミン塩酸塩 ブホルミン塩酸塩</td> <td>肝臓での糖新生抑制、腸管でのブドウ糖吸収抑制</td> </tr> <tr> <td>チアゾリジン系薬剤 ピオグリタゾン</td> <td>インスリン作用増強</td> </tr> <tr> <td>α-グルコシダーゼ阻害剤 アカルボース ボグリボース 等</td> <td>糖吸収抑制</td> </tr> <tr> <td>DPP-4 阻害薬 シタグリプチンリン酸 塩水和物 等</td> <td>インスリン分泌促進、グルカゴン濃度低下</td> </tr> <tr> <td>GLP-1 受容体作動薬 リラグルチド 等</td> <td>インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制</td> </tr> <tr> <td><u>SGLT2 阻害剤</u> イプラグリフロジン L- プロリン トホグリフロジン水和物 等</td> <td>尿中へのブドウ糖排泄促進</td> </tr> </tbody> </table> <p>変更なし</p> <p>(2) 血糖降下作用を減弱する薬剤 変更なし</p>	薬剤名等	作用機序	インスリン製剤 ヒトインスリン 等	血中インスリン増大	ビグアナイド系薬剤 メトホルミン塩酸塩 ブホルミン塩酸塩	肝臓での糖新生抑制、腸管でのブドウ糖吸収抑制	チアゾリジン系薬剤 ピオグリタゾン	インスリン作用増強	α-グルコシダーゼ阻害剤 アカルボース ボグリボース 等	糖吸収抑制	DPP-4 阻害薬 シタグリプチンリン酸 塩水和物 等	インスリン分泌促進、グルカゴン濃度低下	GLP-1 受容体作動薬 リラグルチド 等	インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制	<u>SGLT2 阻害剤</u> イプラグリフロジン L- プロリン トホグリフロジン水和物 等	尿中へのブドウ糖排泄促進	<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用 省略 併用注意(併用に注意すること)</p> <p>(1) 血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>1) 臨床症状 血糖降下作用の増強による低血糖症状(脱力感、高度の空腹感、発汗、動悸、振戦、頭痛、知覚異常、不安、興奮、神経過敏、集中力低下、精神障害、意識障害、痙攣等)がおこることがある。</p> <p>2) 措置方法 併用する場合には、血糖値その他患者の状態を十分観察し、必要に応じて本剤又は併用薬剤の投与量を調節するなど慎重に投与すること。特にβ-遮断剤と併用する場合にはプロプラノロール等の非選択性薬剤は避けることが望ましい。低血糖症状が認められた場合には通常はショ糖を投与し、α-グルコシダーゼ阻害剤(アカルボース、ボグリボース等)との併用により低血糖症状が認められた場合にはブドウ糖を投与すること。</p> <p>3) 薬剤名等：作用機序</p> <table border="1" data-bbox="810 1008 1513 1818"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インスリン製剤 ヒトインスリン 等</td> <td>血中インスリン増大</td> </tr> <tr> <td>ビグアナイド系薬剤 メトホルミン塩酸塩 ブホルミン塩酸塩</td> <td>肝臓での糖新生抑制、腸管でのブドウ糖吸収抑制</td> </tr> <tr> <td>チアゾリジン系薬剤 ピオグリタゾン</td> <td>インスリン作用増強</td> </tr> <tr> <td>α-グルコシダーゼ阻害剤 アカルボース ボグリボース 等</td> <td>糖吸収抑制</td> </tr> <tr> <td>DPP-4 阻害薬 シタグリプチンリン酸 塩水和物 等</td> <td>インスリン分泌促進、グルカゴン濃度低下</td> </tr> <tr> <td>GLP-1 受容体作動薬 リラグルチド 等</td> <td>インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><<記載なし>></td> </tr> </tbody> </table> <p>省略</p> <p>(2) 血糖降下作用を減弱する薬剤 省略</p>	薬剤名等	作用機序	インスリン製剤 ヒトインスリン 等	血中インスリン増大	ビグアナイド系薬剤 メトホルミン塩酸塩 ブホルミン塩酸塩	肝臓での糖新生抑制、腸管でのブドウ糖吸収抑制	チアゾリジン系薬剤 ピオグリタゾン	インスリン作用増強	α-グルコシダーゼ阻害剤 アカルボース ボグリボース 等	糖吸収抑制	DPP-4 阻害薬 シタグリプチンリン酸 塩水和物 等	インスリン分泌促進、グルカゴン濃度低下	GLP-1 受容体作動薬 リラグルチド 等	インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制	<<記載なし>>	
薬剤名等	作用機序																																
インスリン製剤 ヒトインスリン 等	血中インスリン増大																																
ビグアナイド系薬剤 メトホルミン塩酸塩 ブホルミン塩酸塩	肝臓での糖新生抑制、腸管でのブドウ糖吸収抑制																																
チアゾリジン系薬剤 ピオグリタゾン	インスリン作用増強																																
α-グルコシダーゼ阻害剤 アカルボース ボグリボース 等	糖吸収抑制																																
DPP-4 阻害薬 シタグリプチンリン酸 塩水和物 等	インスリン分泌促進、グルカゴン濃度低下																																
GLP-1 受容体作動薬 リラグルチド 等	インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制																																
<u>SGLT2 阻害剤</u> イプラグリフロジン L- プロリン トホグリフロジン水和物 等	尿中へのブドウ糖排泄促進																																
薬剤名等	作用機序																																
インスリン製剤 ヒトインスリン 等	血中インスリン増大																																
ビグアナイド系薬剤 メトホルミン塩酸塩 ブホルミン塩酸塩	肝臓での糖新生抑制、腸管でのブドウ糖吸収抑制																																
チアゾリジン系薬剤 ピオグリタゾン	インスリン作用増強																																
α-グルコシダーゼ阻害剤 アカルボース ボグリボース 等	糖吸収抑制																																
DPP-4 阻害薬 シタグリプチンリン酸 塩水和物 等	インスリン分泌促進、グルカゴン濃度低下																																
GLP-1 受容体作動薬 リラグルチド 等	インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制																																
<<記載なし>>																																	